

神戸市債のご案内

神戸市の財政状況と主要施策

2024年 10月



目次

神戸市長メッセージ	P3
1. 神戸市の概要	
神戸市プロフィール	P5,6
2. 神戸市の財政状況	
令和5年度決算概要・財政健全化指標	P10
市債残高	P11
3. 神戸市債について	
4. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について	
5. 神戸の主要プロジェクト	
6. 資料集	

神戸市長メッセージ

2025年1月には阪神・淡路大震災から30年の節目を迎えます。神戸はこれまで市民が力をあわせ、ともに助け合うことで、震災の苦難を乗り越え、復興と発展を果たしてきました。このことは神戸市民にとって貴重な経験となっています。私たちは、次の世代においても、神戸が他の地域に貢献できる都市であり続けるため、阪神・淡路大震災の経験、知見、教訓を継承してまいります。

東京一極集中や孤独・孤立、地域社会の希薄化、長引く物価高騰や気候変動による自然災害の増加など、多くの政策課題に直面しています。中でも全国的な少子・高齢化に伴う人口の自然減が加速し、本市においても人口減少の傾向が顕著になっています。今後は、本市が保有するデータやエビデンスに基づいた政策立案(EBPM)により、人口の減少幅をできる限り抑制するとともに、人口減少時代にふさわしいまちづくりを進めていくことが重要です。

SDGs(持続可能性)の視点に基づき「神戸 2025 ビジョン」に掲げる施策を積極的に展開することにより、くらしの質と都市の価値を高め、市民一人一人が幸せを実感でき、温かみのあるまちづくりを進めてまいります。また、果敢な成長戦略により、都市の成長を促す好循環を創出していくことで、将来世代が過度な負担を背負い込むことがないように、未来を見据えた持続可能な自治体経営を行ってまいります。



神戸市長

久元 喜造

- 1. 神戸市の概要**
2. 神戸市の財政状況
3. 神戸市債について
4. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
5. 神戸の主要プロジェクト
6. 資料集

BE KOBE



江戸時代末期、神戸港が開港。
外国人居留地を設置、神戸は
いち早く文明開化の洗礼を受ける



明治～大正時代に設立された
造船・鉄鋼などは、その後の
神戸経済をけん引



日本三古泉の1つ、有馬温泉は
国内外で人気の観光スポット



神戸の洋風文化がバックボーンとなり
昭和30年代になると、アパレル産業やケミ
カルシューズの生産が急成長



海と山に囲まれた豊かな環境、
各都市とのアクセスも抜群

神戸市プロフィール

面積

557.05 km² 政令市
(2024.4.1現在) 第**9**位

人口

1,492,953 人 政令市
(2024.4.1現在) 第**7**位

世帯数

746,543 世帯 政令市
(2024.4.1現在) 第**7**位

姉妹都市・友好都市

- シアトル市
- マルセイユ市
- リオ・デ・ジャネイロ市
- 天津市
- リガ市
- プリスベン市
- バルセロナ市
- 仁川広域市

市内総生産

6兆 9,935 億円 政令市
(2020年度) 第**6**位

市内大学・短大数

21校 政令市
(2023年度) 第**5**位

市民1人あたり都市公園面積

17.48 m² 政令市
(2022年度末) 第**1**位

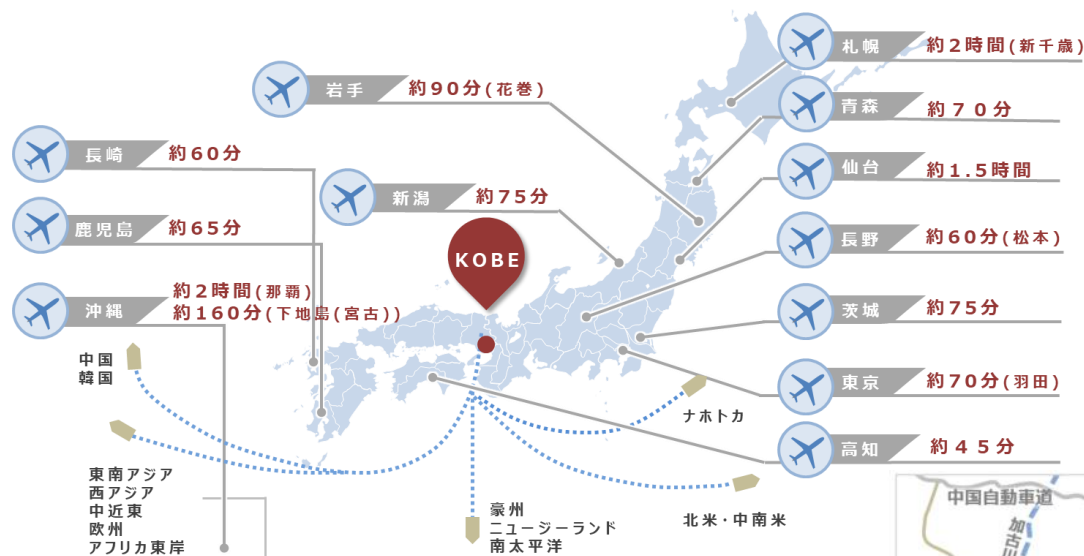
親善協力都市

- フィラデルフィア市
- 大邱広域市

姉妹港・友好港

- シアトル港
- ロッテルダム港
- 天津港

■ 日本のほぼ中央に位置し、古くから交通の要衝として発展。陸・海・空の全ての交通機関が集結



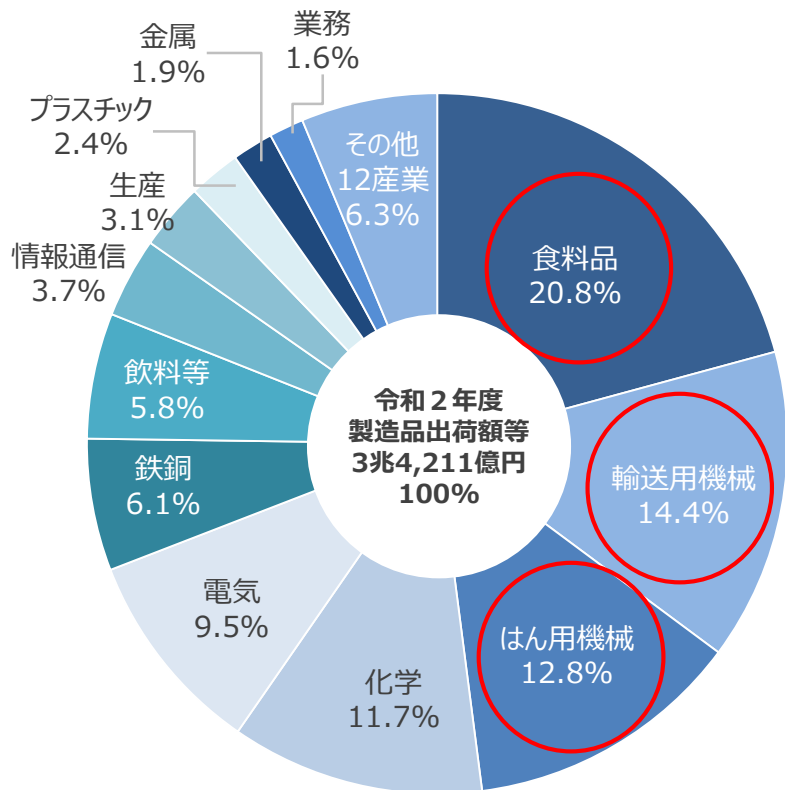
- ・世界中 130 余国 500 余りの港とネットワークを結ぶ 屈指のコンテナポート「神戸港」
- ・東京（羽田）、札幌（新千歳）、沖縄（那覇）をはじめ、国内13都市を結ぶ「神戸空港」
- 神戸の都心部（三宮）から新交通システムで約 18 分。関空へは高速艇で約 30 分

- ・充実の高速道路網により、関西地域から全国へスピーディーなアクセスが可能
- ・すべての新幹線が停車する新神戸駅から、東京・九州方面へのアクセスも良好
- ・神戸都心部（三宮）から大阪へもJR在来線で約 20 分

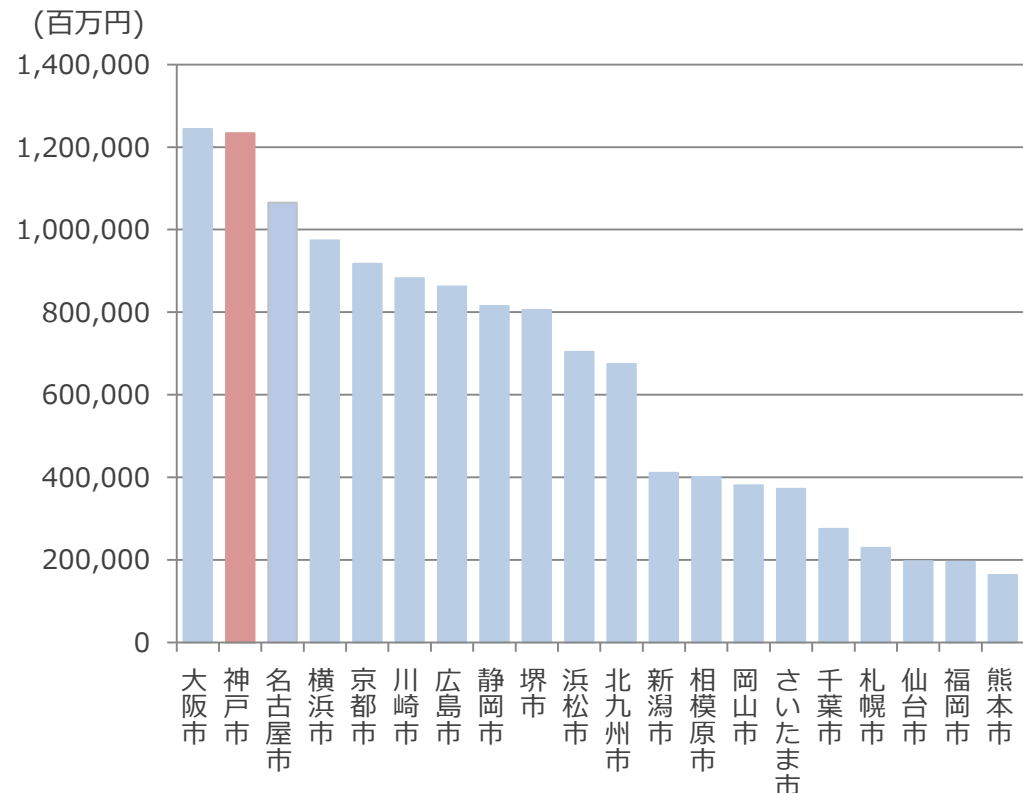


- 「食料品（政令市中1位）」, 「はん用機械（政令市中1位）」及び「輸送用機械」で5割弱を占める
- 付加価値額は20政令市中2位の約1.2兆円

製造品出荷額等内訳（神戸市）



付加価値額※政令市比較



※ 事業所の生産活動において、新たに付け加えられた価値のこと
(生産額から原材料費等を除いたもの)

<出典：2020年工業統計調査より神戸市調べ>

1. 神戸市の概要
- 2. 神戸市の財政状況**
3. 神戸市債について
4. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
5. 神戸の主要プロジェクト
6. 資料集

BE KOBE

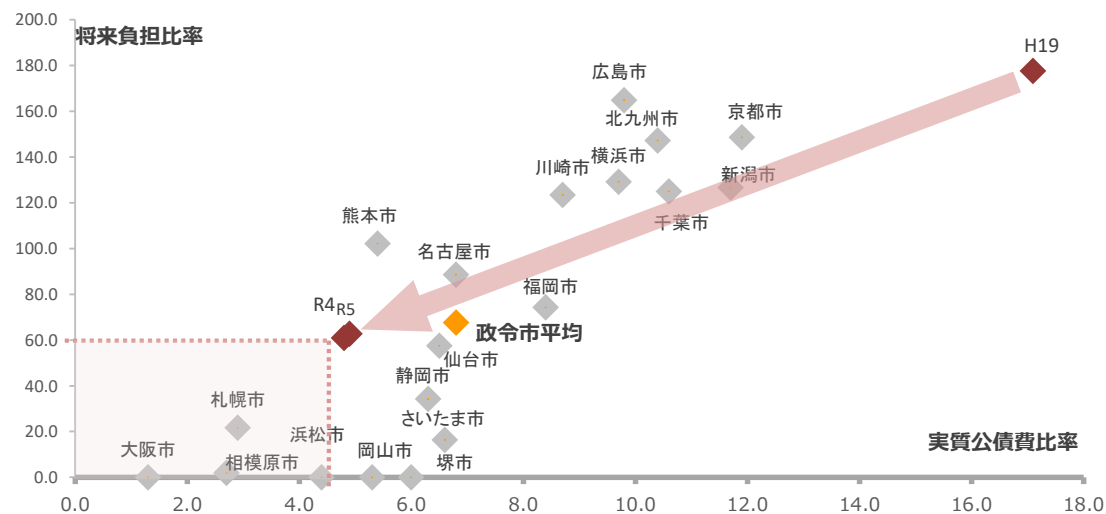
一般会計	令和5年度	令和4年度	増減
歳入決算額	8,966.23 億円	9,417.14 億円	▲450.91 億円
歳出決算額	8,850.35 億円	9,317.45 億円	▲467.10 億円
実質収支	15.14 億円	11.27 億円	+3.87 億円

財政健全化指標

	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増減 (A-B)
実質公債費比率	4.9%	4.8%	+0.1
将来負担比率	62.6%	60.9%	+1.7

※ 実質赤字比率、連結実績赤字比率はともにゼロ

- 全ての指標において早期健全化基準を下回る
- 都道府県を含む他の市場公募発行団体と比較しても上位の水準を維持



将来負担比率

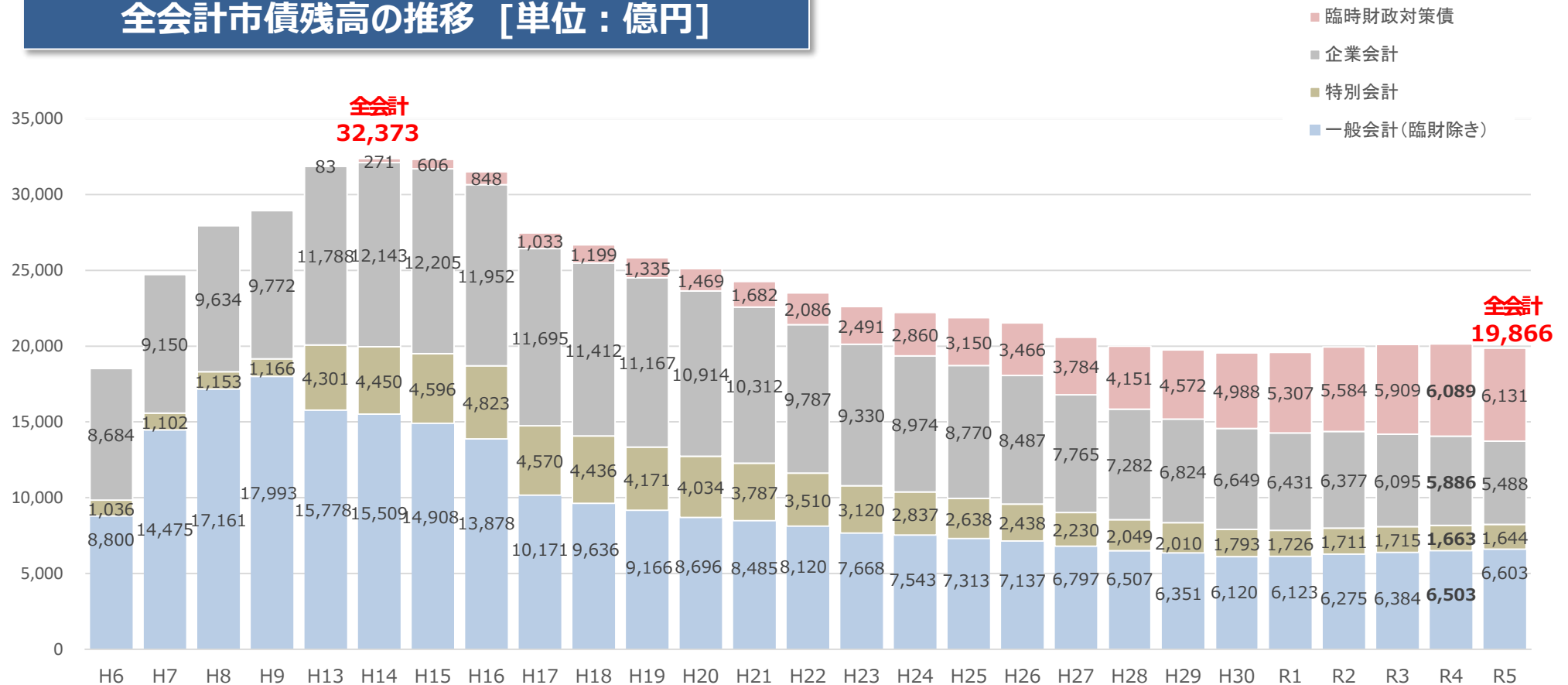
地方公共団体の借入金（地方債）など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。

実質公債費比率

地方公共団体の借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。

- 全会計において平成14年度(ピーク時)より約1.2兆円削減し、令和5年度残高では約2兆円となっている
- 一般会計市債残高は対前年度142億円増加、臨時財政対策債を除いた一般会計市債残高は対前年度100億円増加
- 満期一括償還債にかかる償還財源を積み立てる公債基金について積立不足なし

全会計市債残高の推移 [単位：億円]



1. 神戸市の概要
2. 神戸市の財政状況
- 3. 神戸市債について**
4. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
5. 神戸の主要プロジェクト
6. 資料集

- 2008年度、**地方自治体で初めて**全年限で主幹事方式を採用、「市場と向き合う神戸市債」
- 投資家需要に応じた発行時期の検討、市場との対話による条件決定を行う
- IR活動を重視しており、個別訪問を中心とした情報提供・HP等を通じた情報公開を継続して実施

1952年	東京都・大阪府・兵庫県・横浜市・名古屋市・京都市・ 神戸市 の8団体が市場公募債発行開始
1995年1月	阪神・淡路大震災
2003年	共同発行地方債の発行開始、 神戸市 も参加
2006年9月～	統一条件交渉方式から個別条件交渉方式へ全団体移行
2006年9月	初の20年債を発行
2007年1月	R&I社より依頼格付を取得(AA)
2007年11月	初の30年債を発行
2008年度～	5年債・10年債も主幹事方式に切り替え、 全年限で価格決定プロセスにおける透明性の高い主幹事方式を採用
2010年1月	20年債で他団体との格差解消、全年限で他団体フラットの条件で発行が可能に
2015年4月	R&I社による格上げ(AA+) 自治体個別理由での単独格上げは初
2019年9月	政令市初の外貨建て国内債を発行
2021年4月	神戸市SDGs債発行
2023年1月	住民参加型市場公募債「こうべSDGs市民債」を発行

- より機動的な起債運営を行うため、全年限で通年主幹事制を採用
- 同様の観点から、令和6年度の発行計画は全額フレックス枠とし、市場環境を踏まえて年限・金額・通貨を機動的に選択する方針
- 令和3年度より全ての債券を「神戸市SDGs債」として発行
- 原則満期一括償還債
- 発行体格付は、R&IよりAA+を取得（令和6年7月時点）

〔令和6年度発行計画・実績〕

令和6年9月30日時点

年限	4月	8月	10月	11月～ 2月	3月	計画額 700億
中長期債	5年債 100億円	5年債 300億円	5年債 100億円			600億
超長期債						
共同債					100億	100億

本年度発行計画の考え方

・不安定な国際情勢による市場環境・投資家需要の先行き不透明感に留意

変化に備えつつ良好な起債環境を逃さず捉えるべく、
これまで以上に機動的かつ柔軟な起債運営が重要と認識

**令和6年度の発行計画は全額フレックス枠とし、
市場環境を踏まえて年限・金額・通貨を機動的に選択する方針**

【事務主幹事】

SMBC日興証券株式会社・大和証券株式会社

【共同主幹事】

ゴールドマン・サックス証券株式会社・東海東京証券株式会社
野村證券株式会社・三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

1. 神戸市の概要
2. 神戸市の財政状況
3. 神戸市債について
- 4. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について**
5. 神戸の主要プロジェクト
6. 資料集

BE KOBE

- 「神戸2025ビジョン」は神戸の都市像、まちづくりの方向性を示した5か年の実施計画
- 神戸市では「神戸2025ビジョン」に則った事業運営を実行し、ビジョンにて定める7つの基本目標の達成に努める方針

神戸市2025ビジョン 全体構成

ビジョンのテーマ

海と山が育む
グローバル貢献都市



基本的な考え方

豊かな自然と文化、多様な価値観が融合する神戸の強みを磨き、活かした新たな価値・スタイルを創造する



人口減少時代に向き合い、神戸のまち・暮らしの質を高め、成熟都市の魅力进行訴求し、好循環へ転換する



神戸に住み、働き、学び、楽しみ、あらゆる関係者が幸福を実感するまちを実現する



ダイバーシティ推進やジェンダー平等の視点を確保し、女性が活躍できる環境を整え、外国人市民をはじめとした多様な市民の参画による多文化共生社会を実現する



震災から再起した市民の知恵・気風を活かし、あらゆる危機への備え、誰一人として取り残さず、人を大切にする安心・安全なまちを実現する



テクノロジーの実装・デジタル化の加速による市民生活の豊かさとし、利便性向上、経済活動の回復・成長、環境貢献など、SDGsの達成による持続可能な都市を実現する



基本目標

①魅力的な仕事の創出と産学連携による経済成長

②妊娠・出産・子育て支援と特色ある教育環境の充実

③多様な文化・芸術・魅力づくり

④災害や感染症などを踏まえた安全な社会システムの構築

⑤安心・健康でゆとりある暮らしの実現

⑥将来にわたって持続可能な都市空間・インフラ

⑦多様な市民の参画による地域コミュニティの活性化

▶ 7つの基本目標に基づき、数値目標・施策・事業・事業のKPIを策定

勘案

国の第2期
「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

【横断的な目標1】多様な人材の活躍を推進する

【横断的な目標2】新しい時代の流れを力にする（Society5.0の推進、地方創生SDGsの実現など）

【基本目標1】
稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

【基本目標2】
地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

【基本目標3】
結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【基本目標4】
ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的な地域をつくる

SDGsにつながる取り組み



BE KOBE

令和6年度予算におけるSDGs17ゴールと主要施策

1 貧困をなくそう

- ・物価高騰に対する支援
- ・生活困窮者への支援
- ・子育て世帯の経済的負担の軽減
- ↳市内高校への通学を無償化

2 飢餓をゼロに

- ・中学校給食の全員喫食の実施
- ・持続可能な農業の振興

3 すべての人に健康と福祉を

- ・神戸未来医療構想の推進
- ・保育環境の充実・保育人材の確保

4 質の高い教育をみんなに

- ・GIGAスクール構想に対応したICT環境の整備
- ・学校園の長寿命化・大規模改修

5 ジェンダー平等を実現しよう

- ・こうべ女性活躍プロジェクトの推進
- ・女性のキャリアアップ・再就職支援

6 安全な水とトイレを世界中に

- ・森林整備の推進
- ・生物多様性の保全と再生
- ・公共トイレの洋式化

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

- ・水素エネルギー利活用の推進
- ・カーボンニュートラルポート(CNP)の形成

8 働きがいも経済成長も

- ・六甲山上スマートシティ構想の推進
- ・スマートシティの推進
- ・事業者の人材確保に対する支援
- ↳市内企業住宅手当等支援補助金

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

- ・ファッション産業の振興
- ・スタートアップ支援
- ・神戸医療産業都市の推進

10 人や国の不平等をなくそう

- ・外国人材の採用・定着支援
- ・中学生等への学習支援事業の拡充
- ・在住外国人支援体制の充実

11 住み続けられるまちづくりを

- ・陸海空の広域交通結節機能の強化
- ・里山の保全、活用
- ・災害対応力の向上

12 つくる責任 つかう責任

- ・空家空地対策の推進
- ・まわり続けるリサイクルの推進

13 気候変動に具体的な対策を

- ・市民及び事業者による脱炭素に資する取組みの支援
- ・ブルーカーボン・グリーンカーボンの推進

14 海の豊かさを守ろう

- ・高潮・津波・内水氾濫対策の推進
- ・生物多様性の保全と再生

15 陸の豊かさも守ろう

- ・土砂災害対策の推進
- ・里山・農村地域等の活性化と賑わいの創出

16 平和と公正をすべての人に

- ・市民参加による地域課題、社会課題の解決

17 パートナリシップで目標を達成しよう

- ・市内事業者のSDGs推進
- ・大学との連携による経済政策立案・検証機能の充実

神戸市SDGs債と「神戸2025ビジョン」の関係性 **BE KOBE**

神戸市の起債と「神戸 2025 ビジョン」との関係性・・・「神戸2025ビジョン」の実現を通じて、SDGsの達成をめざす

神戸市（自治体）の取り組みについて



地方債が活用可能な事業内容について

地方財政法第五条各号その他の法令の規定により、地方債を財源とすることができる事業に制約あり

SDGsの達成に資するという具体的な目標・KPIを掲げつつ、起債運営については**資金使途に制約を設けない**手法を採用

神戸市SDGs債のコンセプト

	通常のSDGs債	神戸市SDGs債
ICMA原則	準拠	準拠せず
資金使途	制約あり	制約なし
年限選択	事業内容に応じて	市場環境に応じて
レポート	資金使途（指定事業別）	発行体の掲げる事業別
第三者評価	フレームワークに付与	事業運営方針に付与
目指す成果	ESG/SDGsへの貢献	

「神戸市2025ビジョン」 (R&I社より第三者評価取得済み)

魅力的な仕事の創出と
産学連携による経済成長

将来にわたって持続可能な
都市空間・インフラ

安心・健康でゆとりある
くらしの実現

多様な文化・芸術・
魅力づくり

など計7つの基本目標

基本目標に基づき
多様な事業を実施

- 商品性は従来の神戸市債と同一
- 「神戸2025ビジョン」ではテーマを「海と山が育むグローバル貢献都市」とし、SDGsの考え方を取り入れた基本目標・KPI等を設定
- R&I社より本ビジョンはSDGsの達成に資するものと第三者評価を取得済み
- 一方で、資金使途については、既に地方債発行により活用可能な事業は法制度上の制約が存在しており、円滑な資金調達と事業運営の観点から、更に調達資金充当先の制約を設ける手法は採用せず

1. 神戸市の概要
2. 神戸市の財政状況
3. 神戸市債について
4. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
- 5. 神戸の主要プロジェクト**
6. 資料集

BE KOBE

神戸空港の国際化

- 2022年9月の関西3空港懇談会にて神戸空港の国際化が合意
 - 大阪万博開催時から国際チャーター便の運用が開始予定
- 新ターミナルの建設、アクセス改善（空港連絡橋の車線拡幅工事等）等の取り組みを推進

神戸空港の今後

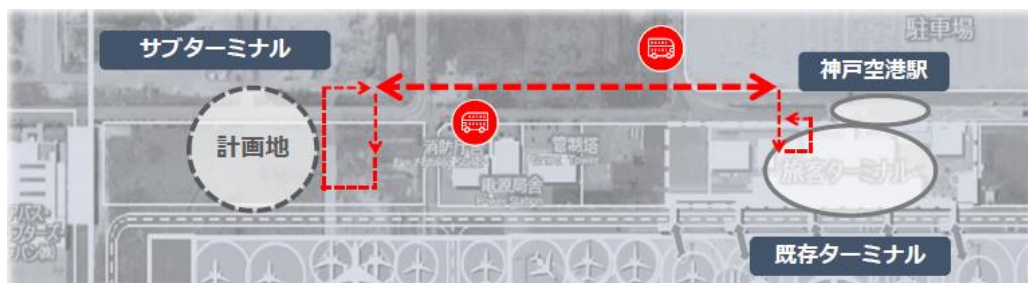
	現状	今後
国内線	<ul style="list-style-type: none"> 最大発着回数80回 	<ul style="list-style-type: none"> 最大発着回数120回に拡大
国際線	<ul style="list-style-type: none"> 運行無し 	<ul style="list-style-type: none"> 大阪万博開催時から国際チャーター便の運用開始 最大発着回数40回に拡大予定（2030年前後）

国内国際一体型の新ターミナルを建設予定（2025年2月）



想定される効果

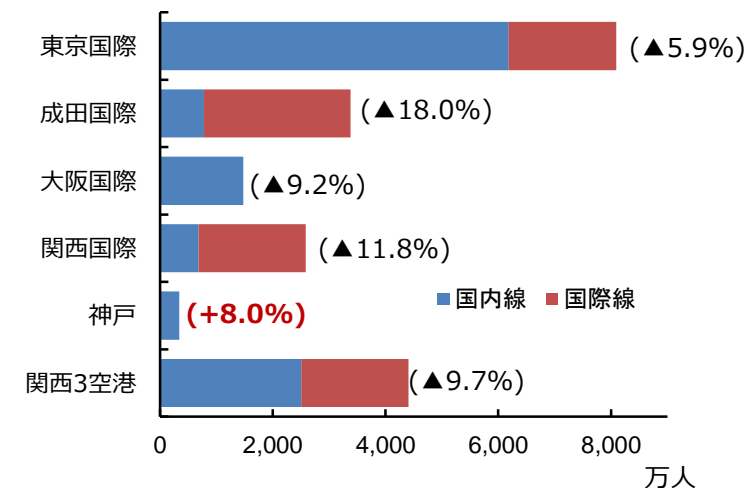
- インバウンド、アウトバウンド需要の取込み
- 利便性の良さを活かした新規需要創出
- 近接地域におけるハブ機能の更なる発揮（国際線ー国内線）
- 関西圏内の国際流通網の拡大
 - 関空のバックアップ機能としての役割



関西3空港の一体運用

- 大阪国際・関西国際・神戸空港の一体運用
- 神戸空港の乗降客数はコロナ以前の水準まで回復

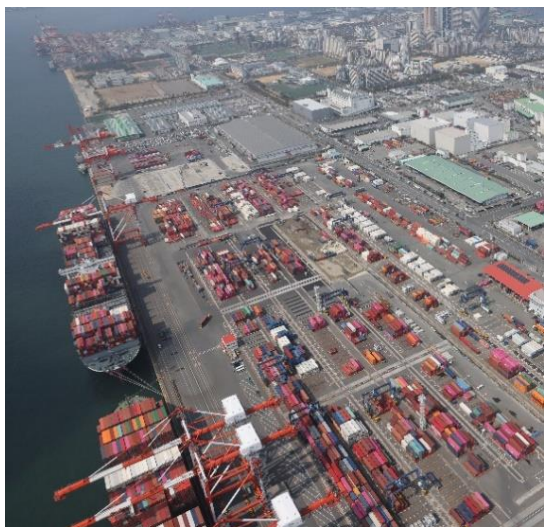
令和5年度 空港別乗降客数 （平成30年度対比）



<出典：国土交通省 空港管理状況>

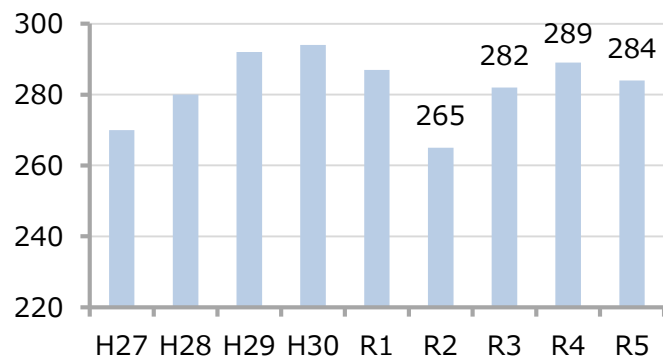


国際コンテナ戦略港湾の推進



- 世界各港とネットワークを結ぶ屈指のコンテナポート
- 大阪港とともに「阪神港」として国際コンテナ戦略港湾に選定（平成22年）
- 瀬戸内、九州エリアに加え、日本海側の港にも航路を持つ西日本のハブポート

コンテナ取扱個数推移(万TEU、暦年)



大阪湾岸道路西伸部の整備

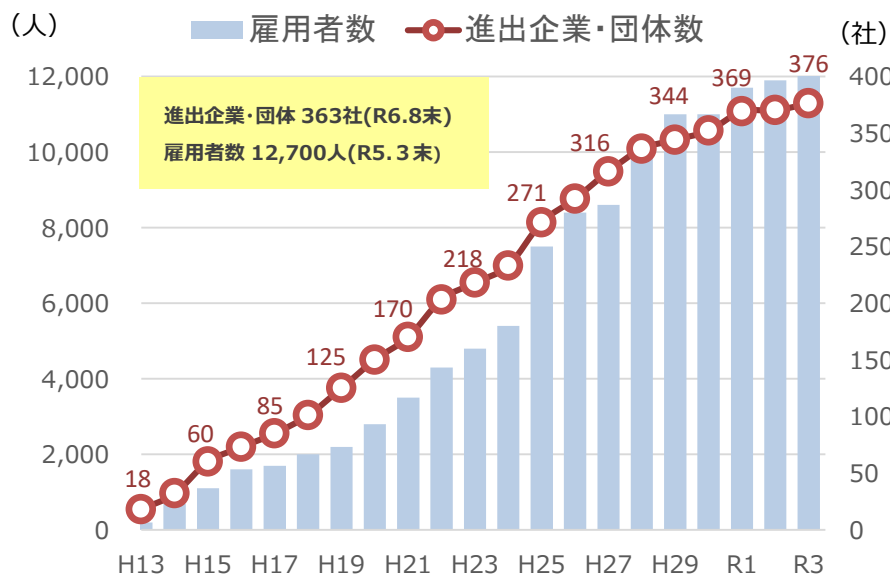
- 阪神高速神戸線の慢性的な渋滞解消による物流機能の向上
- 神戸港の国際競争力の強化や、神戸医療産業都市への企業集積による神戸経済の活性化
- 臨海部のダブルネットワークによる災害時の代替性確保
- 事業費：5,000億円の建設工事によって、
経済波及効果：約1兆4,300億円、
税収増効果：約1,170億円が期待される（神戸市試算）



- 約370の研究機関・医療機関・医療関連企業が集積する、国内最大級のバイオメディカルクラスターを形成
- 中核支援機関である「神戸医療産業都市推進機構（理事長：本庶佑氏）」によるクラスター内の連携・融合促進
- 世界最先端の再生医療、免疫疾患を対象とした新たな治療法、国内初の医療機器などの実用化に取り組む
- ライフサイエンス分野のスタートアップエコシステム構築に向けた支援事業を展開



進出企業・雇用者数の推移



推計値	H17	H22	H27	R2
経済効果	409億円	1,041億円	1,532億円	1,562億円
税収効果	13億円	35億円	53億円	69億円



企業誘致の推進

- 臨海部と内陸部の産業用地における企業誘致を引き続き推進
- 抜群の交通アクセス、都市の魅力などを訴求
- 全国トップクラスの市税優遇制度：
固定資産税・都市計画税を最大2/3減免（最大10年間）
- 本社機能移転への補助制度を設けています
建物取得費の4%以内を補助
- オフィスを移転・新設された企業向け
オフィス賃料の最大1/4を補助
IT企業は最大1/2を補助



イノベーション創出のための拠点・成長資金

創出拠点

- スタートアップや企業、大学など、様々な知が集結・交流し、新たな価値を創発する交流施設「ANCHOR KOBE」を開設
- 産学官連携を基盤にした実践的なプログラムを実施

資金調達

- 県市協調による「ひょうご神戸スタートアップファンド」を創設
- ひょうご神戸を拠点に成長するスタートアップに投資を行う



新たな産業団地の整備

- 内陸部の産業用地の需要及び市内企業のサプライチェーンの強化・再構築に対応するため、西神戸ゴルフ場跡地を活用し新たな産業団地を整備

整備概要

- 事業の種類
工業団地及び流通業務団地
- 事業規模
約100ha



イメージであり、今後変更となる場合があります。
新たな産業団地のイメージ

So-I (Kobe Business Program)

- 地域が抱える課題とスタートアップを繋ぐことにより、課題解決と社会実装を目指すプログラム
 - 行政課題解決コース（行政×スタートアップでの課題解決）
 - 地域課題解決コース（市が保有するアセットを活用した実証実験）
 - オープンイノベーションコース（市内企業と連携した課題解決）
 - 新規事業開発コース（市内企業対象の事業開発支援）

- ➡ これまでの成果（行政課題解決）
 - 課題件数：54課題
 - 課題解決率は9割超



カーボンニュートラルポート（CNP）の取り組み

- 水素燃料電池を搭載した港務艇の建造
- 陸上電力供給設備の導入（新港第1突堤、新港東ふ頭）
- 港湾施設の照明のLED化
- 港湾施設への再生可能エネルギー由来電力の導入
- 港湾荷役機械の脱炭素化に向けた実証連携



神戸港のCNP形成のイメージ

水素サプライチェーン構築実証実験 （液化水素の輸送・荷揚・貯蔵）

- 液化水素の海上輸送による大規模国際サプライチェーンの構築を目指す実証事業
- 豪州の褐炭(未利用資源)から生成した液化水素を専用船にて日本へと輸送、神戸空港島に整備した受入基地に荷役・貯蔵
- 技術研究組合CO2フリー水素サプライチェーン推進機構(略称「HySTRA」)と連携した、先駆的な取組
- **世界初**の運搬船による日豪サプライチェーンを完遂(令和4年2月)

液化水素荷役基地



提供：HySTRA NEDO助成事業

日豪サプライチェーン完遂



提供：HySTRA NEDO助成事業

水素エネルギー利用システム開発実証事業 （水素発電）

- 水素専燃、水素と天然ガス混燃が可能な発電所（1MW級）を整備（平成29年12月）
- **世界初**の水素燃料100%による電力・熱供給を達成(平成30年4月)
＜供給先＞ 国際展示場・中央市民病院等
- 燃焼器の開発による発電効率・環境性能の向上(令和2年7月)
- 燃焼時のCO2を大幅に削減
- 事業主体は川崎重工業をはじめとする民間企業

発電所のガスタービン施設



提供：川崎重工業 NEDO助成事業

こうべバイオガス (下水消化ガスの活用)

- 下水処理過程で発生する消化ガスを高度に精製し、メタン純度を高めた「こうべバイオガス」として有効利用
- 都市ガス供給（約2千世帯）、自動車燃料供給（約6台）、消化ガス発電などに活用



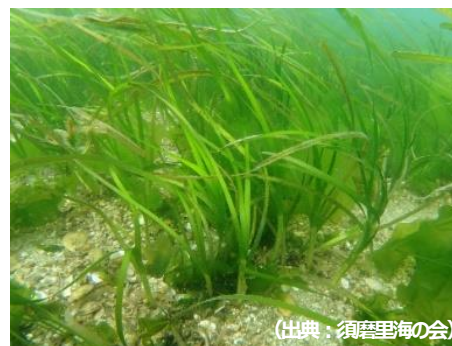
燃料電池バスの導入

- 神戸市営バスに燃料電池バス（水素バス）を導入
- 令和5年4月1日より運行開始
- CO2 や環境負荷物質を排出しないクリーンな路線バスを運行することで、水素社会の推進に貢献



ブルーカーボン・グリーンカーボンの推進

- 新たな二酸化炭素の吸収源としてブルーカーボンの取り組みを推進
- 神戸空港島等周辺護岸・兵庫運河・須磨海岸の環境整備を推進
- CO2を長期間固定できるバイオ炭の製作



(出典：須磨里海の会)



里山の資源循環の促進

- 自然に親しむ施策の推進（神戸登山プロジェクト、森林体験プロジェクト）
- 「こうべ再生リン」生産設備の新設・「こうべハーベスト」の利用促進

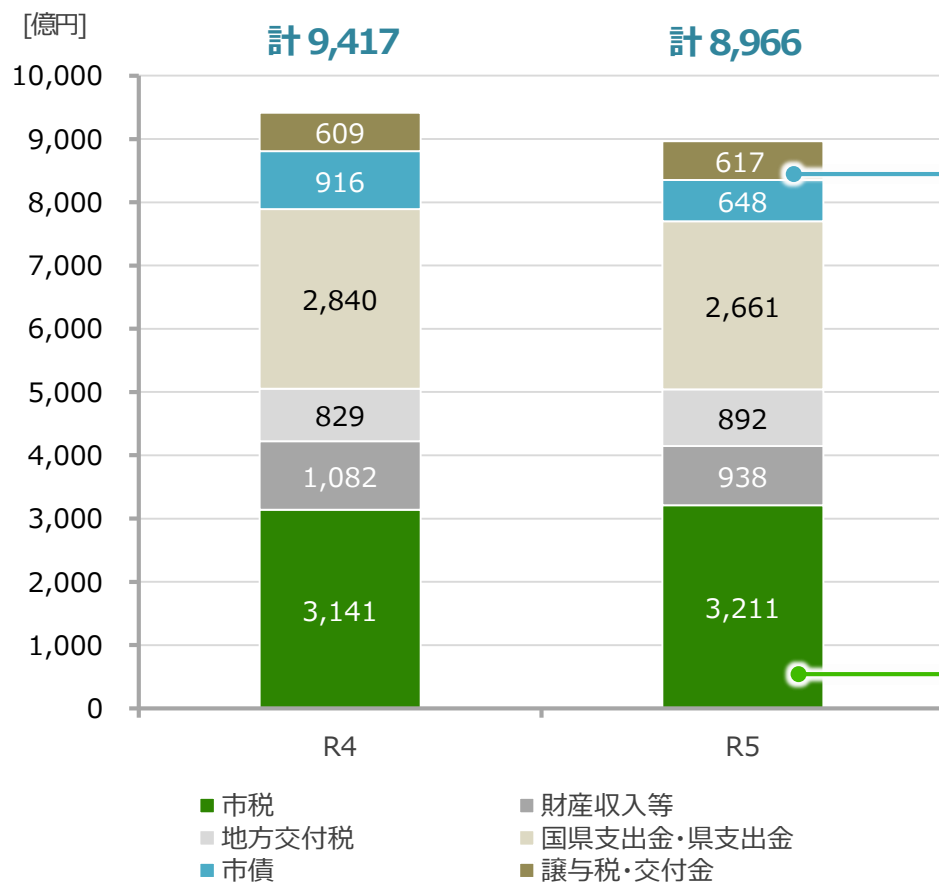


1. 神戸市の概要
2. 神戸市の財政状況
3. 神戸市債について
4. 神戸2025ビジョン・神戸市SDGs債について
5. 神戸の主要プロジェクト
- 6. 資料集**

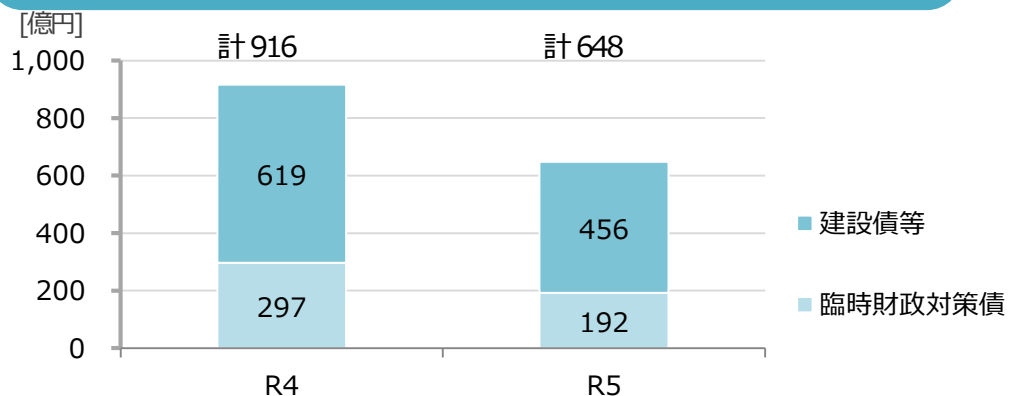
BE KOBE

- 歳入総額は **8,966億円**となり、対前年度 451億円 減少
- 市税収入では、個人所得の増加などにより個人市民税（+17億円）が、企業業績の堅調な推移により法人市民税（+5億円）が増加したことに加えて、評価額の上昇や家屋の新增築などにより固定資産税（+43億円）が増加したことなどから、総額は**3,211億円**となり対前年度 70億円 増加

歳入内訳の推移

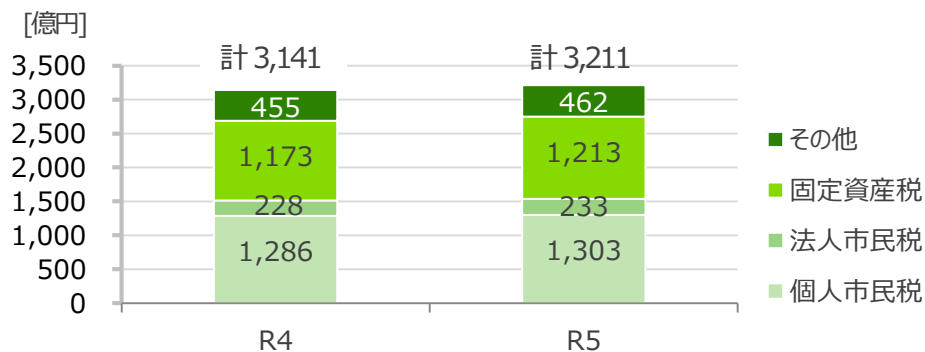


市債収入の推移



臨時財政対策債：地方財政収支の不足額を補てんするため、各地方公共団体が特例として起こす地方債。その元利償還金相当額については、全額を後年度地方交付税の基準財政需要額に算入され、各地方公共団体の財政運営に支障が生ずることはない

市税収入の推移

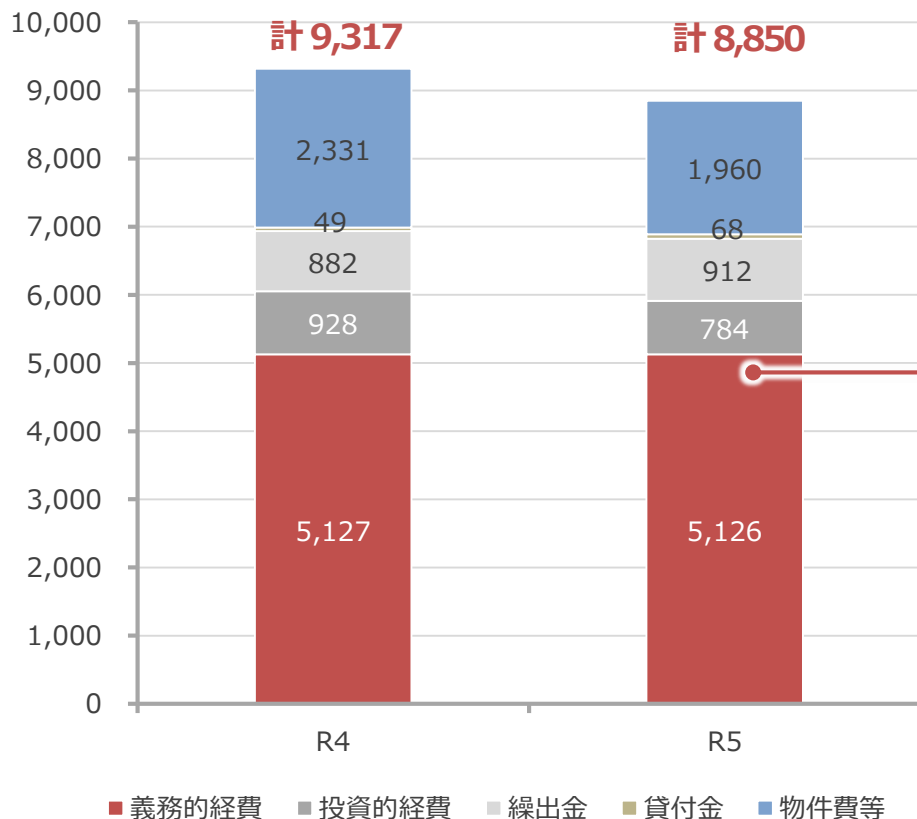


令和5年度決算 一般会計歳出

- 歳出総額は **8,850億円** となり、対前年度 467億円 減少
- 人件費・扶助費・公債費からなる義務的経費は 5,126 億円となり、一般会計歳出全体の 57.9 % を占める
- こべっこランドの整備や須磨海浜公園再整備の進捗に伴い投資的経費が 144億円 減少
- 新型コロナウイルス感染症対策にかかる財政需要が減少したことにより物件費等が 275億円 減少

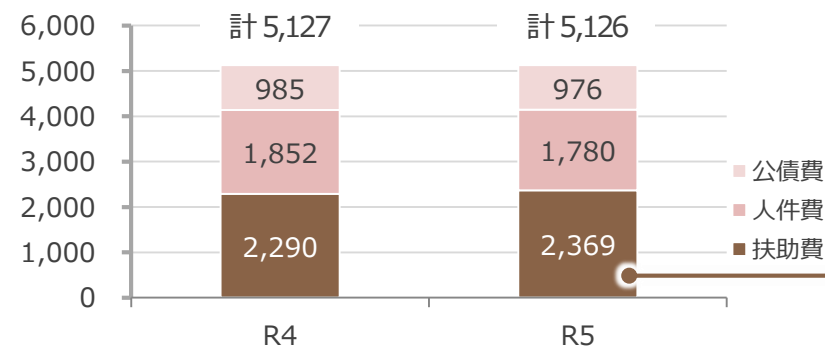
歳出内訳の推移

[億円]



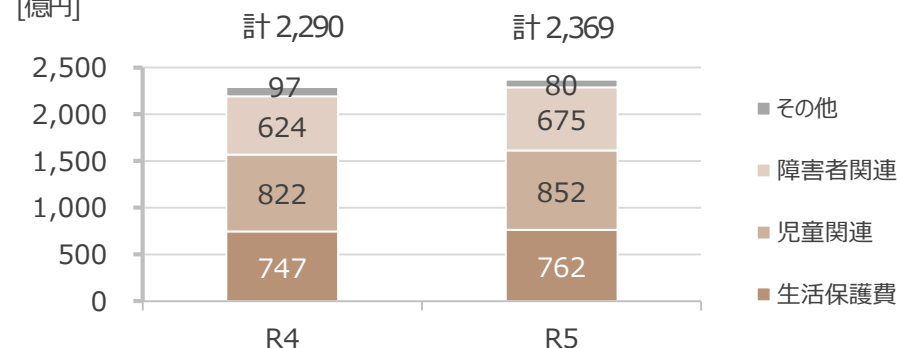
義務的経費の推移

[億円]



扶助費内訳の推移

[億円]

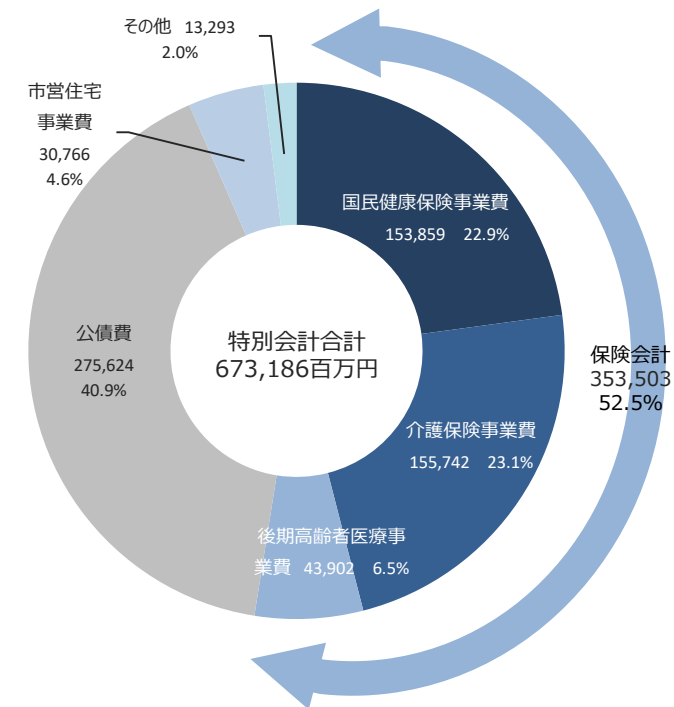


- 特別会計は令和5年度末時点で12会計。全体事業費は、対前年度248億円増加
- 被保険者数の減少に伴う給付費の減少などにより国民健康保険事業費（△26億円）が減少した一方で、超高齢社会の進展に伴う給付費の増加などにより介護保険事業費（+66億円）、後期高齢者医療事業費（+17億円）がそれぞれ増加
- 過去に発行した市債の償還の進捗により公債費（+143億円）が増加

主な特別会計の状況 [単位:百万円]

会計	事業費			一般会計繰入金			実質収支
	令和5年度	令和4年度	増減	令和5年度	令和4年度	増減	
市場事業費	2,628	3,118	△490	256	141	+115	-
食肉センター事業費	840	828	+12	390	392	△2	-
国民健康保険事業費	153,859	156,413	△2,554	16,000	16,246	△246	1,422
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	123	59	+64	2	2	+0	318
駐車場事業費	1,007	1,078	△71	-	-	-	-
農業集落排水事業費	1,562	1,271	+291	1,049	891	+158	-
市街地再開発事業費	3,563	5,072	△1,509	1,972	1,948	+24	-
市営住宅事業費	30,766	27,847	+2,919	491	649	△158	-
介護保険事業費	155,742	149,188	+6,554	23,731	23,386	+345	2,566
後期高齢者医療事業費	43,902	42,250	+1,652	22,924	21,216	+1,708	173
空港整備事業費	3,570	-	皆増	1,622	-	皆増	-
公債費	275,624	261,283	+14,341	97,630	98,453	△823	-
特別会計(12会計)全体	673,186	648,407	+24,779	166,068	163,324	+2,744	4,478
保険会計	353,503	347,851	+5,652	62,656	60,849	+1,807	4,161

(参考)特別会計の構成比



収益的収支の状況 [単位：百万円]

会計		令和5年度	令和4年度	増減
下水道事業会計	単年度損益	161	283	△122
	累積損益	2,444	2,283	+161
新都市整備事業会計	単年度損益	3,312	6,952	△3,640
	累積損益	14,191	6,953	+7,238
港湾事業会計	単年度損益	1,120	1,467	△347
	累積損益	10,513	5,326	+5,187
自動車事業会計	単年度損益	△156	△422	+266
	累積損益	△3,625	△3,468	△157
高速鉄道事業会計	単年度損益	△1,518	△2,121	+603
	累積損益	△85,406	△83,888	△1,518
水道事業会計	単年度損益	3,282	2,804	+478
	累積損益	11,321	3,541	+7,780
工業用水道事業会計	単年度損益	51	98	△47
	累積損益	51	392	△341
合計（単年度損益）		6,252	9,061	△2,809

※ 累積損益は処分前数値

一般会計等財務書類(令和5年度)

BE KOBE

※「令和5年度 神戸市の財務書類(概要版)」より

貸借対照表 (令和6年3月31日現在) [単位: 億円]

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	39,903	固定負債	14,622
有形固定資産	31,493	地方債	13,293
事業用資産	14,403	長期未払金	40
インフラ資産	16,978	退職手当引当金	1,251
物品	112	損失補償等引当金	17
無形固定資産	28	その他	23
投資その他の資産	8,381	流動負債	990
投資及び出資金	3,843	1年以内償還予定地方債	688
投資損失引当金	△842	未払金	7
長期延滞債権	57	賞与等引当金	129
長期貸付金	772	預り金	159
基金	4,558	その他	7
徴収不能引当金等	△6	負債合計	15,612
流動資産	988	【純資産の部】	
現金預金	287	固定資産等形成分	40,581
未収金	22	余剰分(不足分)	△15,303
短期貸付金	1		
基金	678		
財政調整基金	147		
減債基金	530	純資産合計	25,278
資産合計	40,890	負債・純資産合計	40,890

行政コスト計算書 [単位: 億円]

科目	金額
経常費用	8,120
業務費用	4,084
人件費	1,830
物件費等	2,041
その他業務費用	213
移転費用	4,036
補助金等	833
社会保障給付	2,315
他会計への繰出金	867
その他	20
経常収益	522
使用料及び手数料	251
その他	270
純経常行政コスト	7,599
臨時損失	81
臨時利益	33
純行政コスト	7,647

一般会計等財務書類(令和5年度)

BE KOBE

※「令和5年度 神戸市の財務書類(概要版)」より

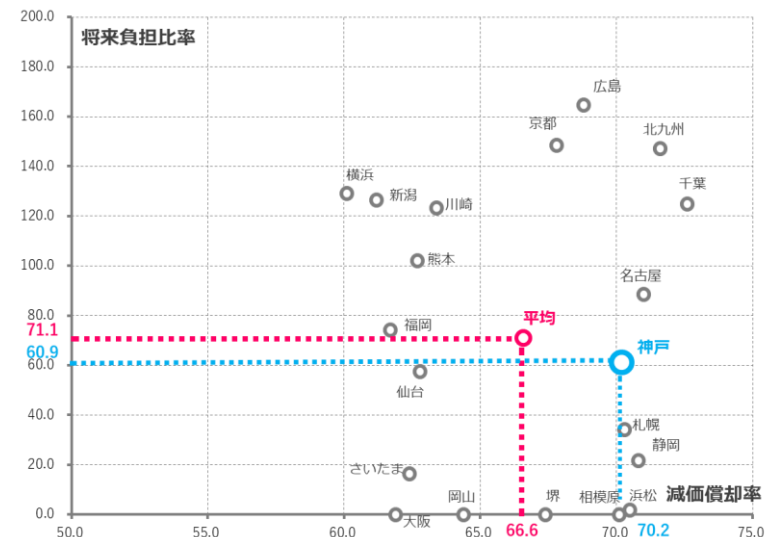
純資産変動計算書 [単位: 億円]

科目	金額
前年度末純資産残高	24,273
純行政コスト(△)	△7,647
財源	7,605
税収等	4,866
国県等補助金	2,739
本年度差額	△42
資産評価差額	255
無償所管換等	881
その他	△89
本年度純資産変動額	1,005
本年度末純資産残高	25,278

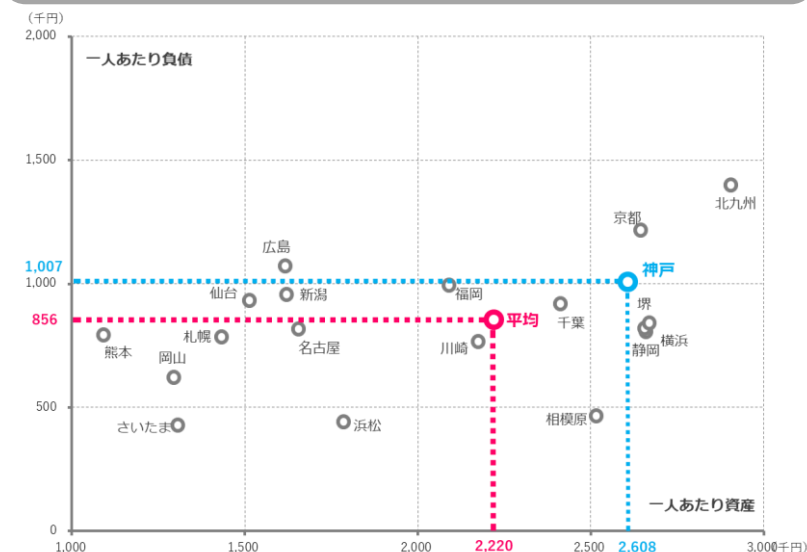
資金収支計算書 [単位: 億円]

科目	金額
【業務活動収支の部】	
支出	7,568
収入	8,120
業務活動収支	+552
【投資活動収支の部】	
支出	1,199
収入	598
投資活動収支	△601
【財務活動収支の部】	
支出	1,872
収入	1,945
財務活動収支	+73
本年度歳計現金増減額	+24
前年度末歳計現金残高	104
本年度末歳計現金残高	128
前年度末歳計外現金残高	154
本年度歳計外現金増減額	+4
本年度末歳計外現金残高	159
本年度末現金預金残高	287

減価償却率(資産老朽化比率)・将来負担比率(令和4年度)



一人あたり資産・一人あたり負債(令和4年度)



市場公募債発行実績

BE KOBE

発行時期	名称	発行額	5年債			10年債			20年債			30年債			
			表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	
平成28年度	4月	平成28年度第1回公募公債	150億円	-	-	-	0.08%	100円	0.08%	-	-	-	-	-	-
	6月	平成28年度第2回公募公債	200億円	0.005%	100円	0.005%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7月	平成28年度第3回公募公債	150億円	-	-	-	-	-	-	-	-	0.283%	100円	0.283%	-
	9月	平成28年度第6回公募公債	150億円	-	-	-	0.105%	100円	0.105%	-	-	-	-	-	-
	10月	平成28年度第7回公募公債	100億円	0.001%	100.002円	0.0006%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1月	平成28年度第9回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	0.645%	100円	0.645%	-	-	-
平成29年度	4月	平成29年度第1回公募公債	200億円	0.01%	100円	0.01%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5月	平成29年度第2回公募公債	120億円	-	-	-	-	-	-	-	-	0.950%	100円	0.950%	-
	8月	平成29年度第4回公募公債	100億円	-	-	-	0.220%	100円	0.220%	-	-	-	-	-	-
	9月	平成29年度第5回公募公債	200億円	-	-	-	-	-	-	0.597%	100円	0.597%	-	-	-
	10月	平成29年度第6回公募公債	100億円	-	-	-	0.230%	100円	0.230%	-	-	-	-	-	-
	10月	平成29年度第7回公募公債	100億円	0.02%	100円	0.02%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	平成29年度第12回公募公債 (定時償還債)	100億円	-	-	-	-	-	-	0.365%	100円	0.365%	-	-	-
平成30年度	4月	平成30年度第1回公募公債	100億円	-	-	-	0.185%	100円	0.185%	-	-	-	-	-	-
	5月	平成30年度第2回公募公債	150億円	-	-	-	-	-	-	-	-	0.845%	100円	0.845%	-
	6月	平成30年度第3回公募公債	150億円	0.03%	100円	0.03%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9月	平成30年度第6回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	0.668%	100円	0.668%	-	-	-
	9月	平成30年度第7回公募公債	150億円	-	-	-	0.254%	100円	0.254%	-	-	-	-	-	-
	10月	平成30年度第8回公募公債	200億円	0.02%	100円	0.02%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	平成30年度第10回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.881%	100円	0.881%
令和元年度	4月	平成31年度第1回公募公債	200億円	0.01%	100円	0.01%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4月	平成31年度第2回公募公債	100億円	-	-	-	0.095%	100円	0.095%	-	-	-	-	-	-
	5月	平成31年度第3回公募公債	150億円	-	-	-	-	-	-	-	-	0.645%	100円	0.645%	-
	9月	令和元年度第5回公募公債 (米ドル債)	80百万 米ドル	-	-	-	1.985%	100米ドル	1.985%	-	-	-	-	-	-
	9月	令和元年度第6回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	0.200%	100円	0.200%	-	-	-
	9月	令和元年度第7回公募公債	300億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.300%	100円	0.300%
	10月	令和元年度第8回公募公債	200億円	0.001%	100円	0.001%	-	-	-	-	-	-	-	-	-

市場公募債発行実績

BE KOBE

発行時期	名称	発行額	5年債			10年債			20年債			30年債			
			表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	表面利率	発行価額	応募者利回り	
令和2年度	5月	令和2年度第1回公募公債	350億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.517%	100円	0.517%
	5月	令和2年度第2回公募公債	350億円	0.020%	100円	0.020%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7月	令和2年度第7回公募公債 (米ドル債)	210百万 米ドル	0.765%	100米ドル	0.765%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	令和2年度第8回公募公債 (米ドル債)	80百万 米ドル	0.582%	100米ドル	0.582%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	令和2年度第9回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.674%	100円	0.674%
	10月	令和2年度第10回公募公債	150億円	0.020%	100円	0.020%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年度	4月	令和3年度第1-1回公募公債 (米ドル債)	20百万 米ドル	1.319%	100米ドル	1.319%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4月	令和3年度第1-2回公募公債 (米ドル債)	60百万 米ドル	1.319%	100米ドル	1.319%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4月	令和3年度第2回公募公債	350億円	0.010%	100円	0.010%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4月	令和3年度第3回公募公債	250億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.765%	100円	0.765%
	9月	令和3年度第6回公募公債	100億円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.713%	100円	0.713%
	10月	令和3年度第7回公募公債	500億円	0.001%	100円	0.001%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度	9月	令和4年度第1回公募公債	300億円	0.120%	100円	0.120%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10月	令和4年度第2回公募公債	188億円	-	-	-	-	-	-	1.063%	100円	1.063%	-	-	-
	11月	令和4年度第3回公募公債	300億円	0.200%	100円	0.200%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度	4月	令和5年度第1回公募公債	200億円	0.329%	100円	0.329%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10月	令和5年度第8回公募公債	200億円	0.458%	100円	0.458%	-	-	-	-	-	-	-	-	-



神戸市IR動画

<https://www.youtube.com/watch?v=ftCiyTWoc0U>



決算について詳しくはこちら

https://www.city.kobe.lg.jp/documents/48584/r5kessan_1.pdf



神戸市債について詳しくはこちら

<https://www.city.kobe.lg.jp/a61436/shise/financial/shisai/index.html>

